

Fukui Ikeda
Travel Guide Book

き 池
ほ 田
ん の

無 料

ガ 池 福
イ 田 井
ド 町 県
ブ 観
ッ 光
ク

木望のまちの、
あたりまえを
見つける旅へ

Ikeda Basics

交通のご案内

自動車



大阪から約3.5時間(名神～北陸自動車道「武生IC」下車約30分)
名古屋から約3時間(名神～北陸自動車道「武生IC」下車約30分)
金沢から約1.5時間(北陸自動車道「福井IC」下車約30分)

電車(JR 武生駅まで)



大阪から約1時間40分(特急サンダーバード)
名古屋から約2時間(特急しらさぎ)
金沢から約1時間(特急サンダーバード・特急しらさぎ)
東京から約3.5時間(東海道新幹線・米原経由の場合)
※武生駅からは「池田町」行き福鉄バスで約1時間かかります。
※バスは非常に本数が少ないのでご注意ください。
※JR福井駅からの池田行きバス「マイバス」も運行しています。
マイバスのご予約・お問い合わせは0778-44-7730



池田町の周辺観光



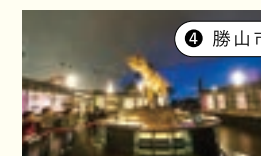
① 福井市
一乗谷朝倉氏遺跡
池田町から約30分



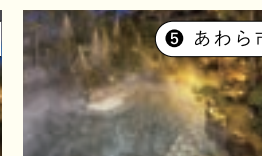
② 鯖江市
西山公園
池田町から約35分



③ 坂井市
東尋坊
池田町から約1時間20分



④ 勝山市
福井県立恐竜博物館
池田町から約1時間



⑤ あわら市
あわら温泉
池田町から約1時間



⑥ 敦賀市
気比神宮
池田町から約1時間

※所要時間は自動車(一部有料道路利用)での時間です。

福井県池田町移住・定住
応援情報サイト

いいけだガイド

<https://www.e-ikeda.jp/iju/>



福井県池田町 観光情報サイト

いい池田.jp

<https://www.e-ikeda.jp>



おすすめハッシュタグ

「# 福井池田の今」

「# 池田のきほん」

「# ikeda_fukui」

発行・お問い合わせ (一財)池田屋 DMO準備室 〒910-2512 福井県今立郡池田町稲荷36-25-1こっててコテいいけだ内

いい池田 🔍

池田のきほん

福井県と岐阜県の県境にある池田町は、
まちの9割が森林に囲まれている木のまちです。
町内の信号はたった2つだけ、
コンビニエンスストアありません。

約2300人が暮らすこのまちでは、
豊かで厳しい自然と常に寄り添いながら
四季折々の景色や食を楽しみ
自分たちの手で心地よい暮らしをつくりあげています。

このまちに一歩足を踏み入れると、
人や自然のぬくもりを感じていただけるはずです。

日本人が忘れかけた「あたりまえ」が普通にある風景は
どこか懐かしくて美しい。
「池田のきほん」を手にこのまちをめぐりながら、
あなただけの旅の思い出をつくってみませんか。

Contents

- 06 このまちを知る10のこと
- 08 ツリーピクニックアドベンチャーいけだに行ってみよう
- 10 いけだのけしき
- 11 いけだのいきもの図鑑
- 12 いけだ浪漫紀行
- 13 時を超えて受け継がれる、水海の田楽能舞
- 16 いけだグルメめぐり
- 18 次の世代に伝えたい、心づくしの料理
- 19 いけだのきおくvol.1 家でも食べたいいけだの味
- 22 いけだでできる春夏秋冬
- 24 池田町で泊まるなら
- 26 いけだのきおく vol.2 持って帰るなら、こんなお土産
- 28 歩いてみよう あぜみちさんぽ
- 29 ふしぎ？ おどろき！ 池田のきほん
- 30 いけだの1年
- 31 池田のきほん 巻末MAP

「池田のきほん」の使い方

- 各スポット横の「A-1」などの番号は、巻末のマップでの場所を示しています。
詳しい場所はP.31をご覧ください。
- 各施設の公式WebサイトはQRコードからご覧ください。
- 表記している料金は2023年7月時の税込価格です。





森や山の自然に育まれ、美味しい米が育つ。ここには日本の原風景がある。

池田のきほん このまちを知る 10のこと

池田町ってどんなまち？
住んでいる人に、
このまちのことを
教えてもらいました。

1
「
小学校に入学すると
マイ机がもらえます」



池田町では小学校に入学すると、一人ひとりに池田町産のヒノキでつくった机と椅子がプレゼントされます。子どもたちは6年間、自分の机を使って学び、卒業した後も家庭に持ち帰って使い続けることができます。

2
「
いけだのお米は最高に美味しいんです」



山に囲まれた池田町では、冷たいミネラル豊富な水と、昼と夜の寒暖差により、抜群に美味しいお米が育ちます。また、極力農業と化学肥料を減らし、安心安全なお米づくりを行っています。「口食べてみると、その違いにきつと驚くはずですよ。」

5
「
雪は多いけど除雪は完璧です」



池田町は県内有数の豪雪地帯ですが、どんな雪でも道路はしっかり除雪されているので、生活に支障が出ることはほとんどありません。雪かきや雪下ろしも“おたがいさま”の気持ちで協力し合っています。

4
「
1歳の誕生日に積み木をプレゼント」



池田町では、木と触れ合いながら子どもたちを育む「木育」に取り組んでいます。赤ちゃんの1歳の誕生日には、はじめて木と触れ合うおもちゃ「ウッドファースト」として、町産材で作った積み木がプレゼントされます。

6
「
地元のおんちゃんが
スキーを教えてくださいます」



町内唯一のスキー場は、池田町の子どもたちの多くが、はじめてスキーを覚える場所です。インストラクターは地元のおんちゃん（おじちゃん）。アットホームな雰囲気のなか、子どもたちはみんなここでスキーが上手になっていきます。

[詳しくはP23へ](#)

8
「
無農薬野菜づくりには生ごみが欠かせません」



池田町では家庭で出た生ごみを回収し、牛フンともみ殻をまぜて発酵させ、完全有機たい肥をつくっています。このたい肥を使い、無農薬・無化学肥料の野菜づくりをまち全体で取り組んでいます。

10
「
手を挙げたら
バスが停まってくれます」



池田町からJR福井駅には町民が運転手を務める「マイバス」で、JR武生駅には「福鉄バス」で行けます。どちらも町内のルート上であれば、どこでも乗り降り可能です。手を上げて運転手にアピールしてください。

7
「
お母さんたちが
とっても元気です」



池田町は女性たちがとっても元気！食品加工グループや飲食店を起業したり、池田町で収穫した農産物を使って郷土料理を提供したり、お菓子やお惣菜、お弁当を作ったりなど、さまざまな活動を行っています。

9
「
信号は町内でたった2つしかありません」

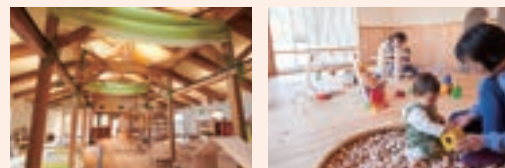


見晴らしの良い景色が広がる池田町の道路には、信号が2つしかありません。自動車だけでなく、田植え機やトラクターが道路を走ってること。街の景色を楽しみながらいつもよりゆったりと運転してみてください。



親子で木のぬくもりを感じてほしい ▶ map B-3

あそびハウス こどもと森 おもちゃハウス こどもと木

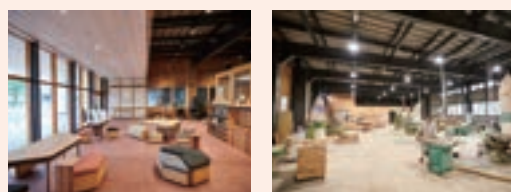


「あそびハウス」は4歳～小学生のお子様を対象にした施設。森のアスレチックや組み立ておもちゃ、木工クラフトで遊べ、木のおもちゃの販売も行っています。「おもちゃハウス」は0～3歳児対象の施設で、100種類以上の木のおもちゃや、木の玉プール、すべり台、赤ちゃん専用のお部屋もあります。

- ⑤ 福井県今立郡池田町敷田4-1-1
- ☎ 0778-67-5190
- 🕒 9:30～16:00（最終入館は15:30）
- ① あそびハウス:未就学児500円、小中学生800円、大人500円
- おもちゃハウス:小学生以下200円、中学生以上100円 ※0歳は無料
- ⑥ あそびハウス:火曜日（火曜が祝日の場合は、翌日定休日）、年末年始
- おもちゃハウス:平日（月～金）、年末年始
- 🌐 <https://www.kodomotoki.ikedakibou.com>



DIY体験から本格家具づくりまでできる WOOD LABO IKEDA ▶ map B-3



ものづくりを始めた子どもから、より深く楽しみたい大人まで、さまざまなかたちで木工体験が楽しめる施設。電動工具やレーザー加工機などの設備が揃っており、熟練職人の技術を学び、職人も目指せる「ウッドマイスタースクール」も実施しています。

★木工体験は電話にて要予約。団体での利用も受付可。

- ⑤ 福井県今立郡池田町池田9-6-1
- ☎ 0778-44-6270
- 🕒 9:00～17:00
- ④ 水曜日（水曜が祝日の場合は、翌日定休日）、年末年始
- 🌐 <https://ikedakibou100.jp>



いけだの「木」 きぼう 木望の森になるまで

人口約2,300人の池田町で始まった「木望の森100年プロジェクト」は、このまちの資源である「木」を活かし、人も地域も経済もつながっていくというプロジェクトです。「おもちゃハウス こどもと木」や「あそびハウス こどもと森」、「ツリーピクニックアドベンチャー いけだ」、「ウッドラボいけだ」が誕生したことで、まちに活気があふれ、新たな雇用が生まれました。また、1歳になった町内の子どもたちに、池田町の木で作ったオリジナルの積み木をプレゼントする「ウッドファースト事業」を実施していたり、町内の山主さんが「薪の駅」で薪を販売していたりと、町民も木のある暮らしを楽しみ始めています。資源を生かした小さな循環経済が池田町で生まれつつあります。

いけだの「木」 ツリーピクニックアドベンチャー いけだに行ってみよう

池田町には日本最大級の冒険の森があります。
子どもから大人まで木にふれながら、
多彩なアクティビティを楽しんでみませんか？

メガジップライン

森のなかに張ったワイヤーを滑り降り、絶景とスリルを楽しむアクティビティです。その長さは日本トップクラス！初心者の方もスタッフが丁寧にレクチャーします。最初のスタート台まではモノレールに乗って移動します。

ラインの長さ：往復約1km 最高地上高：60m
所要時間：約60分 利用料金：4,300円～
利用条件：身長130cm以上、100kg未満
※小学生は20歳以上の保護者の同伴が必要（大人1人に小学生2人まで同伴可）。中高生のみでご利用の場合、保護者の同意書が必要。



アドベンチャーパーク

樹上に広がる森のジャングルジム。お子様だけでチャレンジできる「キッズコース」や、木の上でピクニック気分も味わえる「ディスカバリーコース」など、子どもから大人まで楽しめる4つのコースがあります。

・ディスカバリーコース（約120分）：3,800円～／1名（身長130cm以上、100kg未満の方）
・ジュニアディスカバリーコース（約90分）：3,000円～／1名（身長115cm以上、100kg未満の方）
・キッズコース（約60分）：1,500円～／1名（身長110cm以上、40kg未満の方）
・ツリークライムコース（約60分）：3,000円～／1名（身長120cm以上、100kg未満の方）
※キッズコース以外は、小学生は20歳以上の保護者同伴が必要です（大人1人に小学生2人まで同伴可）。
中高生のみでご利用の場合、保護者の同意書が必要。



コベンチャーパーク（予約不要）

予約なし、身長制限なし、時間内なら何回でも入退場ができる森の中の遊園地。アスレチック「勇者の森」を中心に、複合遊具「きのこの村」、休憩や食事、おもちゃ遊びが楽しめる「陽だまりの丘」などを併設。パーク外周を約15分で回るモノレール「スネークライン」も運行しています。

料金：60歳以上 500円～、3歳以上60歳未満 1,000円～、3歳未満 無料
※スネークラインは別途1回乗車につき500円～
開園時間：平日9:30～16:00、土日祝日9:30～17:00



カフェピクニック！

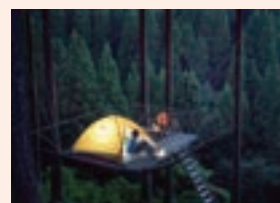
センターハウス内にあるカフェは、池田町の食材を使ったご当地メニューが自慢。外の景色が楽しめるテラス席も人気です。

→P.17



BBQ

屋根付きテーブルサイトで楽しめるBBQ。雨が降っても安心だし、備品も完備しているので、手ぶらで訪れても大丈夫です。



ログハウス&樹上テント

森のなかにログハウスや樹上テントなど、自然と一体になって過ごせる宿泊施設が点在。ここから見る星空の眺めは格別です。

→P.24



森の学びのプログラム

「森のお仕事体験」や「森のロゲイニング」、「チームチャレンジラリー」など、修学旅行や研修向きの団体用プログラムもあります。



ツリーピクニックアドベンチャーいけだ ▶ map B-4

- ⑤ 福井県今立郡池田町志津原28-16
- ☎ 0778-44-7474
- 🕒 9:00～17:00
- ④ 火・水曜（GW・夏休み期間無休、12月～3月上旬の冬季の営業はホームページでご確認ください。）
- 🌐 <https://www.picnic.ikedakibou.com>



いけだのいきもの図鑑

Creature picture book in Ikeda

自然豊かな池田町では、たくさんの生き物を見つけることができます。
目を凝らして、耳をすませて、探してみてください。

ギョイコウ(御衣黄)

花卉が緑色をした珍しい桜で、高貴な貴族の衣装を連想させる様子からこの名がついたと言われています。開花はソメイヨシノなどよりも少し遅い5月上旬頃で、かずら橋の近くにある水車小屋付近で見ることができます。



桑の実

桑の葉は蚕のエサになることで有名ですが、6月中旬～後半頃に実る果実も人気です。最初は薄い赤色をしていますが、赤黒く熟したら食べ頃。甘酸っぱい桑の実は子どもから大人まで食べやすく、ジャムにする人も多いそうです。



しゃくなげ

ツツジ科の植物で、池田町の町花としても親しまれています。5月初旬の開花シーズンには、町のあちこちでピンクや白の可憐な花が見られます。町内には愛好家もいて、自慢の鉢植えを展示する会もあります。



アカショウビン

森で「キョロロロ」と美しい鳴き声が聞こえたら、アカショウビンが近くにいる証拠。カワセミの仲間で全身赤色をしていることから「火の鳥」とも言われています。なかなか姿を現さないのが、見つけた人は運がいいかもしれません。



カワニナ

ゲンジボタルやヘイケボタルの幼虫が好んで食べる、2～4cmくらいの小さな巻貝。汚染されていない、落ち葉などの有機物が豊富なゆるやかな川に生息していますが、池田町では農薬をあまり使っていないので、田んぼでも見ることができます。

ヘクサンボ

「ヘクサンボ」とは福井の方言で「カメムシ」のこと。秋は野外で、冬は暖まった室内で多く見られ、触ると刺激臭のある液を飛ばすことでも有名です。昔から「ヘクサンボの多い年は大雪になる」という言い伝えも残されています。

いけだのけしき



登りやすい山道やドライブを楽しめるスポットが多く、気軽に自然を感じることができます。
春夏秋冬と移り変わる景色の美しさに、あなたもきっと魅了されるはずです。



かずら橋 ▶ map B-4

全長44m、高さ12mの天然のツルでできたつり橋。橋の中心から見える風景は四季折々の表情を見せます。吊り橋は踏み板のすき間が広いので、ゆっくり歩いて渡ってくださいね。

㊤ 福井県今立郡池田町土合皿尾14-7-1(そばの郷 池田屋横)
☎ 0778-44-6878(そばの郷 池田屋)
㊦ 9:00～17:00 ㊧ 荒天時及び冬季(12月上旬～3月下旬)は通行止め
㊨ 通行料:大人300円、小中学生200円



森と川の遊歩道 ▶ map B-4

かずら橋とふれあい橋の2つの吊り橋を中心とした、全長約4kmの自然歩道です。川沿いのコースは川のせせらぎが気持ちよく、夏になると子どもたちで賑わう川遊びのスポット。森の小径をぬけるコースでは、虫取りや野草摘み、森林浴を楽しむことができます。



りゅうそうがたき 龍双ヶ滝 ▶ map C-2

「日本の滝100選」に選ばれた龍双ヶ滝は、高さ60mの岩肌を勢いよく水が流れ落ち、水滴の一粒ひと粒がはっきりと見える美しい滝です。春は新緑、秋は紅葉を楽しむことができます。階段があるので、滝のすぐそばまで降りてマイナスイオンを浴びてみてはいかがでしょうか？



オウ穴群 ▶ map C-2

龍双ヶ滝から500mほど下った場所には、水流によって大きな岩が削られてできた「丸い穴」の連続する地形「オウ穴群」を見ることができます。渦を巻きながら下っていく水の流れは心地よく、時間を忘れて見入ってしまう人も多いそうです。



へこさん 部子山 ▶ map C-3

標高1,464mの部子山は、池田町で最も標高が高い山。頂上の手前約5km地点までは道路が整備されており、車で上がることができます。道幅は狭く、急勾配やカーブが多いので、運転に気をつけてお越しください。晴れた日は、山頂から日本海が見渡せます。



冠山 ▶ map C-5

冠山は「21世紀に残したい自然100選」に選ばれた、岐阜県との県境の山です。標高約1,000mの登山口「冠峠」までは、池田町役場から車で約1時間。そこから山頂まで2時間程度の山登りを楽しむことができます。ブナ林が紅葉する秋の景色は格別です。

通行止め情報

※龍双ヶ滝への道は例年11月下旬から、3月末頃まで冬季通行止めになります。
※冠山、部子山への林道は例年11月下旬から、5月末頃まで冬季通行止めになります。
※通行止の情報や、道路の状況に関することは、池田町役場 木望の森づくり課(0778-44-8002)にお問い合わせください。
※冬季通行止め解除後も、工事や荒天による通行止めが多数発生します。随時池田町役場ホームページ等の道路情報でお知らせします。



いけだの伝統行事

時を超えて受け継がれる、 水海の田楽能舞

「能楽の里」として、古くから
田楽や能が奉納されている池田町。
鎌倉時代から現在にわたり、約760年もの間、
受け継がれてきた伝統行事があります。

田楽と能、2つの舞を 奉納する伝統行事

しんしんと雪が降り積もり、田畑や山は
白銀の世界に覆われる池田町の冬。水海
地区の鵜甘（うかん）神社では、毎年2月
15日に伝統行事「水海の田楽能舞」が
奉納されます。



の男性が白装束を脱ぎ、極寒の水海川に
入っていきます。舞人の男性は3日前から
自分が起こした火で調理したものしか口に
せず、身を潔めます。身を切るような寒さ
のなか、霊峰・部子山に手を合わせ、神に
仕える誓いを新たにします。

その起源はさかのぼること鎌倉時代。諸
国行脚していた北条時頼が雪のため水海
地区で冬を越すことになり、村人が古くか
ら伝わる田楽を舞ってもてなしたところ、
お礼にと、時頼が能舞を教えたことがはじ
まりだと言われています。田楽と能、2つの
舞をあわせて奉納することから、この伝統
行事は国の重要無形民俗文化財に指定
されています。

伝統の舞を支える水海の人たち

2月15日正午。「翁・祝詞（のりと）」「三番叟
（さんばそう）」「高砂」の舞人を務める3人

舞人も舞い手も断手もすべて、水海地区の
住人。子どもからお年寄りまで、2月3日に
役割が決められてから毎日練習をします。

水海の田楽能舞

▶ map B-3

福井県今立郡池田町水海52-24（鵜甘神社）
12:00 観（みそぎ） 13:00～17:00田楽能舞奉納
毎年2月15日に奉納



面をつけるとまるで何かがのりうつったか
のように幽玄な動きを見せる舞手の姿
には、大勢の観客たちが魅了されます。
約760年もの伝統を伝える者として
の誇りを持ち、毎年奉納に臨んでいる
水海の住人たち。この舞を絶やさぬよう
受け継いでいく、世代を超えたその思い
こそが、伝統の舞を支えているのです。

池田町には何百年も伝わる祭りや民俗行事が
今も受け継がれています。当時の様子に想いを馳せながら、
この地に息づく歴史や文化のルーツをたどってみませんか？

いけだ 浪漫紀行

1 堀口家住宅（国指定重要文化財） ▶ map B-3



堀口家住宅は江戸時代初期に建
てられた民家を昭和47年に解
体・復元したもの。茅葺の屋根が
特徴の入母屋造の家は、ひんや
りした土間に囲炉裏が残り、天井
には雪国らしいがっちりとした屋
根組をみることができます。

⑬ 福井県今立郡池田町稲荷32-17
⑨ 9:00～17:00 見学自由

2 須波阿湊疑神社 ▶ map B-3



スワの神とアズキの神をまつる須波
阿湊疑神社。本殿は国の重要文化
財に指定されています。毎年6月9～
11日には、池田町で最も大きなお
祭りである例大祭「池田大祭」が行わ
れます。2月6日には「能面まつり」が
行われ、文部省認定の重要美術品
となっている能面が公開されるほか、
参拝者に小豆粥が振る舞われます。

⑬ 福井県今立郡池田町稲荷13-1

3 稲荷の大杉 ▶ map B-3



須波阿湊疑神社の本殿から10分ほ
ど山を登ると、高さ40メートル、幹の周
りは10メートルにもなる北陸有数の
大杉がそびえ立っています。伊弉諾
尊（いざなぎのみこと）、伊弉冉尊
（いざなみのみこと）をまつる御神木
で、樹齢は千数百年といわれており、
県の天然記念物に指定されています。

樹齢千数百年、池田町を
見守ってきた御神木

⑬ 福井県今立郡池田町稲荷13-1

4 能面美術館 ▶ map B-4



館内には古くから伝わる能面や、能
面師が打った面など、100面を超える
能面を展示。能面美術館そばの
「能面工房古木庵」で行われる面う
ち教室には、能面師・桑田能忍先
生の指導を仰ぎに、全国から愛好
家や能面師が訪れています。

⑬ 福井県今立郡池田町志津原17-2 ☎ 0778-44-7757
⑨ 10:00～16:00（土日祝は17:00まで） ⑭ 火曜日（祝日の場合は翌日）
① 入館料・大人300円、小・中学生200円

5 日野宮神社 ▶ map B-3



西暦553年、欽明天皇の第3皇子、
臘嘴鳥皇子（あとのみこ）が狼を
捕らえ、祀ったのが起源といわれて
います。昭和20年代までは、岩窟に
お供え物を奉納する「狼祭り」が行
われていました。本殿内にあった
鬼神面は、町の文化財として保管
されています。（一般公開はなし）

⑬ 福井県今立郡池田町常安1-2

6 白山神社 ▶ map B-4



樹齢数百年にも及ぶ杉とケヤキの
巨木が鳥居の前に寄り添う白山
神社。江戸時代後期までは能が
奉納されていました。現在も毎年
2月17日には「お面さんまつり」が
行われ、当時から使用されていた
能面や狂言面を参拝者に公開し
ています。

巨木に囲まれ、
ひっそり佇む神社

⑬ 福井県今立郡池田町志津原20-23



この地に伝わる郷土料理は、素朴だけど滋味深い。愛情込めたお母さんの味。



地元食材を使った多彩なメニュー

ツリーピクニックアドベンチャーいけだの中にあるカフェ。池田牛のサンドイッチや町産コシヒカリのおにぎりが人気。テイクアウトもできます。

カフェピクニック! ▶ map B-4

- ㊦ 福井県今立郡池田町志津原28-16(TPA内)
- ☎ 0778-44-7474
- ㊦ 9:00～16:00
- ㊦ 火曜(GW・夏休み期間無休。冬季はTPAに準ずる)
- <https://www.picnic.ikeda-kibou.com>



彩り豊かなヴィーガン料理を提供

「ここら」でとれた地元野菜たっぷり、肉・魚・卵・乳製品などの動物性食材は一切使っていない「ヴィーガン料理」を提供。ランチは予約優先。

Cafe&Guesthouseココラカラ ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町板垣52-6
- ☎ なし ※予約・問合せはHPかSNSから
- ㊦ 木・金曜 11:00～16:00 ※土日は不定期営業
- (冬季は営業が不規則になります)
- <https://kokorakara.jp>



本とお菓子とごはんのお店

店主セレクトの古本&新刊、町産素材を使ったランチ(土曜除く)やスイーツ、珈琲、小豆ラテなどを、景色を眺めながら楽しめます。2階席もあり。

小豆書房 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町福荷18-4-1
- ☎ 080-2395-1080
- ㊦ 11:30～19:00
- ㊦ 水・木・金曜
- <https://www.facebook.com/azukishobo>



おもち専門店でいただくお昼膳

池田町産のもち米を使った、おもちの専門店。季節の野菜や山菜を使った「季節のお昼膳」やお持ち帰り用のおもちもおすすめ。

おもちの母屋 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町福荷37-8-1
- ☎ 0778-44-8338
- ㊦ 11:00～15:30(ランチは11:00～14:00)
- ㊦ 月曜

まちの中で味わえる、
とっておきのグルメを集めました。
旅の楽しみはその土地ならではの食！
豊かな自然の恵みが詰まった
池田のグルメをご紹介します。



め グ い
ぐ ル け
り メ だ



かずら橋を眺めながらいただく蕎麦

福井名物のおろしそばはもちろん、5人前のそばが入った「大ざる」も人気。窓からかずら橋や水車小屋を眺めながらいただけます。

そばの郷 池田屋 ▶ map B-4

- ㊦ 福井県今立郡池田町土合血尾14-7-1
- ☎ 0778-44-6878
- ㊦ 11:00～15:00
- ㊦ 月・火曜日(祝日の場合は営業)
- <http://fukui-ikeday.sakura.ne.jp>



本格ジビエ料理に舌つづみ

季節の山菜の天ぷらや猪肉の焼肉やシカのカツのつた「池田山賊丼」は山の恵みをまるごと味わえる一品です。予約でジビエフルコースも楽しめます。

酔虎 夢 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町土合血尾4-5-9
- ☎ 090-9768-5300
- ㊦ 土日祝 11:00～14:00(時間外の予約営業可能)
- (平日及び冬季は予約により営業)



昔ながらの田舎蕎麦は心安らぐ味

ご主人の蕎麦好きが高じて始めた人気の蕎麦屋さん。昔ながらの越前おろしそばと、手作りきび団子はなつかしい味がします。

水車 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町福荷10-36-1
- ☎ 0778-44-7699
- ㊦ 11:30～14:30
- ㊦ 水曜



塩だしが自慢の絶品おろし蕎麦

「塩だしのおろしそば」が有名なお蕎麦屋さん。天然ワサビを添えたあっさりとした出汁と香り高い蕎麦に全国から多くのお客様が訪れます。

そば処 一福 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町福荷34-24-1
- ☎ 0778-44-6121
- ㊦ 11:00～15:00
- ㊦ 火曜(祝日の場合は翌日休業)
- <https://ippuku-shiosoba.jp>



地元食材を使ったランチ

まちの駅こってコテいけだ内にある食堂。ご飯は、減農薬無化学肥料コシヒカリ「うららの米」を使用。ポークカレーやカフェメニューも人気。

こってコテいけだ 村の食堂 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町福荷36-25-1
- ☎ 0778-44-8050
- ㊦ 9:30～16:00(ランチは11:00～14:00)
- ㊦ 火曜(GW・夏休み期間無休)



子どもと一緒にのんびりできるカフェ

地場産食材や調味料にこだわったランチメニューが人気。小さな子どもも安心して食事が楽しめる、ファミリーに優しいお店です。

わっか wacca ▶ map B-2

- ㊦ 福井県今立郡池田町野尻11-3「わくらボ」内
- ☎ 0778-67-6668
- ㊦ 10:00～16:00(ランチは11:30～)
- ㊦ 月・火・水曜(祝日の場合は営業)
- https://www.instagram.com/wacca_ikeda



優しい甘さの手づくりきびだんご

4～11月の土日祝しかオープンしていない、手作りおやつのお店。できたての絶品きびだんごはぜひ食べて欲しい一品です。

ぬくもり茶屋 ▶ map B-4

- ㊦ 福井県今立郡池田町志津原17-2(能面美術館前)
- ☎ 0778-44-8060(池田屋 DMO準備室)
- ㊦ 4月～11月の土日祝(冬季休業) 10:00～16:30



溪流温泉冠荘内にある食事処

麺類や定食のほか、季節に応じて山菜や川魚、ジビエ料理が味わえます。夜間は予約のみの営業で、2次会での利用も可能です。

かずら ▶ map B-4

- ㊦ 福井県今立郡池田町志津原14-17(冠荘内)
- ☎ 0778-44-6404
- ㊦ 11:30～14:00(夜は予約営業)
- ㊦ 火曜(不定休あり)



こだわりの珈琲と手作りケーキ

平日は農家をしている長尾さん夫妻が、週末営業する古民家カフェ。こだわりの自家焙煎珈琲や手作りケーキが人気です。

長尾と珈琲 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町板垣51-13-3
- ☎ 0778-67-6723
- ㊦ 土日 12:00～16:00(変則的な営業日もあり)
- <https://www.facebook.com/nagaofarm>



地元で愛される定食屋さん

どんぶりや蕎麦、うどん、ラーメンなど多彩なメニューが揃う昔ながらの定食屋さん。お昼時は地元のお客様でにぎわいます。

しらほ食堂 ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町池田11-3-3
- ☎ 0778-44-6217
- ㊦ 11:30～13:00、17:00～18:30
- ㊦ 水曜



町民が出店する週末マルシェ

池田牛やイノシシの串焼きやスイーツなど、開催日毎に出店者とメニューが変わる週末マルシェ。町民とのふれあいも楽しめます。

いけだマルシェ ▶ map B-3

- ㊦ 福井県今立郡池田町福荷36-25-1 こってコテいけだ前
- ☎ 0778-44-8060(池田屋 DMO準備室)
- ㊦ 4月～11月の土日祝(冬季休業) 11:00～16:00
- <https://ikedanousonkanko1.wixsite.com/ikedamarche>



喫茶店で味わえる季節料理

喫茶店ですが天然アユの塩焼定食(初夏限定)や、猪肉を使った「シシちゃんカレー」など、池田ならではの食事が楽しめます。

喫茶 香 ▶ map B-2

- ㊦ 福井県今立郡池田町谷口1-1
- ☎ 0778-44-6952
- ㊦ 9:30～19:00
- ㊦ 不定休

いけだの
きおく
vol.1

家でも食べたい

いけだの味



こじわり

秋口にとれた野菜を使ってつくる家庭料理。冠婚葬祭のときに出されることも多く、池田町では子どもから大人まで幅広い世代に親しまれている味です。

材料 (4人分)

大根	1/2本
里芋	3個(ジャガイモ1個でもOK)
うす揚げ	1枚
人参	1/2本
みりん	60cc
醤油	60cc

1

里芋と大根、人参の皮をむき、大根は千切り、もしくは切干器でこじって(池田町の方言で「おろす」こと)水で洗います。里芋、人参、うす揚げは短冊切りにします。

2

ざるで水気を切り、野菜と揚げを鍋に入れ、火にかけます。

3

蓋をして強火で5分ほど野菜から出る水分で煮て、醤油・みりんを加え、時々混ぜながら汁気がなくなってきたら出来上がりです。

池田町にはほかにもさまざまな郷土料理があります



ほおぼめし
朴葉飯

炊きたてのごはんに砂糖を加えた
きなこをまぶして朴葉で包んだもの



すこ

ずいきと呼ばれるハツ頭の茎を
甘酢で漬けたもの



ちんころ

皮つきの小さいじゃが芋を
しょうゆと砂糖で甘辛く炊いたもの

いけだの郷土料理

次の世代に伝えたい、心づくしの料理

魚見川沿いにある合宿施設「農村 de 合宿キャンプセンター」。そこで出会えるのは、地元のお母さんたちの笑顔と、心を込めてつくられた郷土料理の数々。お母さんからお母さんへ、伝わる味があります。



菅生地区、魚見川沿いにある「農村 de 合宿キャンプセンター」は、廃校になった小学校をリノベーションした宿泊施設。
キャンプセンターがオープンしたのは2016年のこと。週末や長期の休みには、池田町で過ごす子どもや学生たちで賑わっています。

手間暇かけた料理を味わってほしい

キャンプセンターの食堂で宿泊客に料理を振舞っているのは、「白いかっぱうぎ」という池田町のお母さんたちによるグループ。もともと町内で「ふるさと料理講座」を開いていましたが、キャンプセンターのオープンをきっかけに宿泊者のための料理づくりを任されることになりました。

「最初は何をしようかと思ってましたが、やっぱり池田町の風土にあったものがないんじゃないか、という話になって。春は山菜、冬は根菜など季節の食材を使った料理や手間がかかっても普段家庭ではなかなかできないような料理をお出ししています」と語るのは、「白いかっぱうぎ」代表の山本美紀子さん。例えば、「白和え」は時間をかけて豆腐を丁寧にすり潰す、「煮豆」も前日から水につけ、火加減に注意しながら煮続けるなど、小鉢に入った料理一つとってもお母さんたちが手を抜くことはありません。

「お子さんたちが食堂に入ると『わあ、おばあちゃん料理や!』って言うんですよ(笑)」。でも、残さず全部食べてくれるんです。スポーツ合宿で来てくださる若い人たちが多いので、唐揚げや肉じゃがも喜んで食べてくれますね」

食事の時は、厨房の窓を開けてお母さんたちが宿泊客に料理を手渡し。そのため、「今日はこんな風にすごしたよ」料理が美味しかったよなど、ちょっとした会話が生まれるのもこの場所の良さの一つになっています。

この味を、若い世代につなげていくために

「白いかっぱうぎ」のメンバーは下は40代から上は70代まで。なかには、池田町に移住したお母さんもいます。「家庭の味の情報交換ができたし、伝承料理を学べるのがこの良さ。私も若い世代に伝え、引き継ぐ年代になってきたなあと思っていますが、まだまだ知らない料理もあるんです。料理のつくり方だけでなく、保存方法や料理にどんな入れがあるのかも知りたいですね」と、山本さんは微笑みます。
地元の食文化を守り、次の世代に伝えていく。そこにはお母さんたちのあくなき探究心がありました。



白いかっぱうぎ

池田町に住むお母さんたちによるグループ。「農村 de 合宿キャンプセンター」の食堂で、地元の食材をふんだんに使った手づくりの料理を宿泊客に提供している。手間暇かけた料理をいただくと、田舎を思い出す人も多いのだとか。この地に伝わる郷土料理を若い世代に伝える活動も行っている。

※料理の提供は農村 de 合宿キャンプセンターの宿泊者に限ります。(団体予約のみ受け付けられる場合があります/応相談)





雪が降るたび、森は表情を変えていく。池田の冬は、毎日が新しい景色に生まれ変わる。



スポーツクライミング 通年

3種類のウォール(ボルダリング・リード・スピード)が屋内にある全天候型施で、スポーツクライミングを体験できます。

池田町立クライミングウォール ▶ map A-4
☎ 0778-44-6181(農村 de 合宿キャンプセンター)
登録料:1,000円(初回のみ) 利用料:1時間 500円
登録なしの体験料:90分 1,800円
団体のみ要予約。利用可能時間は施設HPでチェック

秋
Autumn

春
Spring



しめ縄づくり 要予約 1~10月

しめ縄の産地として有名な水海地区で、名人と一緒に家庭で使えるしめ縄飾りを作ります。日本の伝統文化も学べます。



おこもじづくり イベント 11月頃

「おこもじ」とは池田町の方言で漬物のこと。大根の選び方やはき掛けの仕方など、昔ながらの漬物づくりを体験できます。



そば打ち体験 要予約 通年

美味しいそばの打ち方を職人が伝受。自分で打ったそばの味は格別です。

そばの郷 池田屋 ▶ map B-4
☎ 0778-44-6878
3人まで3,500円(1台・6皿分)、4人目以降は1人増えるごとに+300円

冬
Winter

スキー 12~2月

新保ファミリースキー場は、そり専用コースもある平均斜度10度のなだらかなスキー場。初心者のお子様が多いので、リフトの乗り降りもスタッフがしっかりサポートしてくれます。平日はスノーボードの滑走も可能です。

新保ファミリースキー場 ▶ map A-4
☎ 0778-44-7787(営業期間中)
レンタル:子どもスキーセット2,000円
大人スキーセット3,000円 リフト:1日券2,500円



イグルー作り体験 要予約 1~2月

ブロックのように雪を固めて、積み木のように積んで作る、西洋のかまくら。完成したら、アウトドアで鍋ラーメンをいただきます。

農村 de 合宿キャンプセンター ▶ map A-4
☎ 080-6926-5521(あそびばプロジェクト・松本)
6600円/組(2人前のラーメン具材付き)



味噌づくり体験 要予約 10~3月

明治創業の老舗蔵の職人が手厚くサポート。素材の味、香り、手ざわりなど五感で堪能できる人気の体験です。

湯本味噌 ▶ map B-3
☎ 090-7588-6582(カネト)
1セット(仕上がり2kg分)3,000円(最少催行2セット~)



ステンドグラス体験 要予約 通年

初心者から体験できるステンドグラス。約1~2時間でオーナメントやフレイムアート作りが楽しめます。

わくらボ ▶ map B-2
☎ 090-7588-2335(漆原)
1000円~(作品の種類により異なります)



温泉

「冠荘」では花見風呂を楽しむこともできます。
溪流温泉 冠荘 ▶ map B-4
☎ 0778-44-7755 中学生以上:700円 3歳以上:300円



山菜採り イベント 4~5月頃

地元の山菜採り名人が、山菜や食べられる野草の採り方を教えます。集めた後は天ぷらやお浸しにして美味しくいただきます。



魚釣り体験 4~11月

子どもから大人まで気軽に魚釣りが楽しめます。釣った魚をその場で調理し食べることもできます。

天池の宿 ▶ map C-5
☎ 0778-44-6468
1竿2,000円(えさ付き) 調理(塩焼き)1匹200円



こんにやく作り 要予約 通年

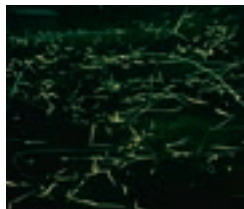
芋から作る本物のこんにやく作りを体験できます。手作りのこんにやくはおいしいです。

魚見手作りこんにやく道場 ▶ map A-4
☎ 0778-44-6756(不在時はDMO準備室 0778-44-8060)
大人:1,500円 小学生以下:1,000円 (所要:約2時間)



朴葉飯づくり イベント 5~6月

山で採れる朴葉の葉を使い、甘くて美味しい朴葉飯をつくります。旬の山菜など春の恵みを堪能できます。



ほたる観賞 6~7月頃

池田町を流れる川では、6月はゲンジボタルやヘイケボタルを、7月はヒメボタルをみることができます。



星の観察 通年

池田町の夜空はまるでプラネタリウム。空を見上げると、暗闇に浮かぶ無数の星々に感動すること間違いなしです。



野菜の収穫 7月・11月頃

化学肥料や農薬を極力控えて作る池田の野菜。旬の野菜の味は格別です。収穫イベントはHP「いい池田.jp」で発表。

春夏秋冬

いけだでできる

四季折々の楽しみ方ができる池田町で、心に残る思い出をつくってみませんか。

夏
Summer



川遊び 6~9月

池田町の自慢の遊び場の一つが川。夏の時期は水遊びに興じる子どもたちで賑わっています。(川遊びをする際は、子どもから目を離さないよう十分気をつけてください)

<<< 体験・イベントの詳細は各施設、もしくは池田町農村体験プログラム(池田屋 DMO準備室 0778-44-8060)までお問い合わせください。

※料金はすべて税込価格です。



ライダー & ゲストハウス ベコ亭 ▶ map B-3

ご主人が仲間たちと古民家を改装して作った趣あふれる宿で、ライダーやチャリダーはもちろん、そうでない方も気軽に泊られます。池田の食材を使ったお料理も好評で、どこか懐かしく心温まる宿です。

- ⑤ 福井県今立郡池田町常安13-8
- ☎ 0778-44-7175
- ⑥ 素泊まり4,000円／夕食1,300円、朝食900円
- ※入浴は車で5分の「深流温泉 冠荘」をご利用ください(700円)。



昭扇閣 ベにや ▶ map B-3

町の中心部にあり、アクセスに便利な和風旅館。季節の食材をたっぷり使ったお料理を楽しめます。お子様ランチやお弁当の対応、3食付きプランや一泊朝食プラン、素泊まりプランなどもご用意。

- ⑤ 福井県今立郡池田町稲荷34-19-1
- ☎ 0778-44-6005
- ⑥ 1泊2食11,000円～ ほか宿泊プラン多数あり



ファームハウス・コムニタ ▶ map B-3

農家ならではの旬の野菜にこだわった創作料理や1組ずつ土鍋で炊くごはんが人気。薪ストーブや囲炉裏がある広い吹き抜けのホールでお食事しながら、スタッフとの会話も楽しんでください。

- ⑤ 福井県今立郡池田町土合皿尾2-22-1
- ☎ 0778-44-7744
- ⑥ 1泊2食12,000円～ ※こども料金あり



池田町で泊まるなら

※ 料金は全て税込価格です。(2023年7月現在)

いづれかに宿泊された方は「ツリーピクニックアドベンチャー いけだ」内アクティビティの割引があります。



農村de合宿キャンプセンター ▶ map A-4

廃校になった小学校をリノベーションした合宿施設。スポーツに、音楽に、学習にと使えます。食事は地元女性グループがあたためた郷土料理を振る舞います。(食事は10名以上の団体のみ提供)

- ⑤ 福井県今立郡池田町菅生23-42
- ☎ 0778-44-6181
- ⑥ 合宿(10名以上の団体)／1泊2食:高校生以上7,200円、中学生6,700円、小学生5,800円 一般/素泊まり:一部屋あたり18,000円～(定員4名)
- ※食事はアレルギー対応可能 ※含宿割引制度あり ※年末年始は休館となります。



Cafe & Guesthouse ココラカラ ▶ map B-3

古民家をDIYで改修したカフェ兼ゲストハウス。地元野菜をたっぷり使ったボリューム満点の「ヴィーガン料理」を味わえます。4月～11月期は金・土・日・祝日のみ、12月～3月期は随時予約可能。

- ⑤ 福井県今立郡池田町板垣52-6
- ☎ なし ※予約・問合せはHPかSNSから
- ⑥ 1泊2食13,200円～
- ※入浴は車で5分の「深流温泉 冠荘」をご利用ください(700円)。希望者は宿のお風呂も利用可。



酔虎 夢 (農家民宿) ▶ map B-3

鹿肉や猪肉を使ったジビエ料理店として知られる「酔虎夢」に、1日1組限定で宿泊できます。夕食は池田の猪や鹿肉を使った「山賊丼」か、いろんなジビエ料理が味わえる「宴会コース」を選べます。

- ⑤ 福井県今立郡池田町土合皿尾4-5-9
- ☎ 090-9768-5300
- ⑥ 1泊2食8,000円～ ほか宿泊プラン多数あり



深流温泉 冠荘 ▶ map B-4

池田町唯一の温泉旅館。温泉は美人の湯ともいわれるナトリウム炭酸水素塩泉で、とろんとした肌触り。日帰り入浴も楽しめます。四季折々の景色と季節の食材をいかした料理も人気です。

- ⑤ 福井県今立郡池田町志津原14-17
- ☎ 0778-44-7755
- ⑥ 1泊2食11,900円～ ほか宿泊プラン多数あり
- ※日帰り入浴は中学生以上700円、3才～小学生300円



悠久の宿 ふらふ ▶ map A-4

築120年の古民家をモダンで快適な空間に改修した一棟貸しホテル。食事はBBQか、囲炉裏を囲むジビエ鍋、2プランをご用意。里山風景と建築の美しさを堪能しながら、自然の恵みを味わって。

- ⑤ 福井県今立郡池田町東俣14-16
- ☎ 080-2146-3442(受付9:00～18:00)
- ⑥ 1泊1棟あたり88,000円～(定員8名)



いやしの里いけだ(農家民宿) ▶ map B-3

池田町の自然体験プログラムを実施している民宿。食事は自分たちで採った山野草などを一緒に調理していただきます。希望者は早朝、雲海スポットにご案内。宿泊は1日1組限定(1名～8名)。

- ⑤ 福井県今立郡池田町板垣54-2-1
- ☎ 090-5175-0635(受付9:00～19:00 ※土日祝除く)
- ⑥ 1泊2食中学生以上10,000円、小学生以下8,000円
- ※入浴は車で5分の「深流温泉 冠荘」をご利用ください(700円)。希望者は宿のお風呂も利用可。



ファミリーコテージさくら荘 ▶ map B-3

1棟約100㎡の平屋貸切コテージ。間取りは3LDK、キッチンやお風呂も利用可能です。リビングにはハンモックが1台、ウッドデッキにでるとプランコがあります。川のせせらぎを聞きながらのんびり過ごせます。

- ⑤ 福井県今立郡池田町土合皿尾4-5
- ☎ 090-2943-0270(塚本) ※予約はAirbnbサイトから
- ⑥ 1泊22,000円～(定員8名)



ツリーピクニックアドベンチャーいけだ ▶ map B-4

キッチン・ユニットバス付き「ログハウス」、シャワー・トイレ付き「キャビン」、12名まで泊まれる「ビッグキャビン」、山小屋スタイルの「ツリーハウス」、木の上の「樹上テント」、以上5種類の宿泊施設あり。

- ⑤ 福井県今立郡池田町志津原28-16 ☎ 0778-44-7474
- ⑥ 1泊1棟あたりの料金
- ログハウス20,000円～(定員5名)、キャビン25,000円～(定員6名)、ビッグキャビン33,000円～(定員12名)、ツリーハウス35,000円～(定員4名)、樹上テント20,000円～(定員2名) ※BBQ食材別途3人前7,500円～(食材持込可)



| ふしぎ？ おどろき！ |

池田のきほん

ちょっとおどろき！ ちょっとふしぎ？ でも池田町ではこれが日常の光景です。

おどろき



池田が誇るブランド牛

池田町では牛を飼っています。赤身と脂身のバランスが良い池田牛の肉を料理に使ったり、牛ふんから肥料をつくったりしています。

ふしぎ



ごみひとつ落ちていない道

とてもきれいな池田町の道。池田の人は自分の住まいの周辺だけでなく、公道であってもごみが落ちていたら自然と拾う習慣があります。

おどろき



木がアート作品に！

伐採した木を、アートとして蘇らせるチェーンソーアーティスト。町内のあちこちにチェーンソーアート作品が見られます。

ふしぎ



春と秋だけ現れる池田町の絶景

春や秋の早朝は、気温差によりまち中が真っ白な霧に包まれます。山頂から見る幻想的な雲海は、ぜひ見ていただきたい絶景です。

おどろき



円盤？フリスビー？それとも……？

冬場になると登場する緑色の丸い物体。これは円盤でもフリスビーでもなく「ばんこもち」というよもぎ餅の保存食。池田の冬の風物詩です。

ふしぎ



風の動きが見える！？

田んぼが青々と生い茂る夏は、稲が風の方向に向かって一斉になびきます。少し離れたところから田んぼをみると、風の動きがはっきりとわかりますよ。

おどろき



冬に食べたい、絶品「しし鍋」

池田町の冬の味覚の一つがしし鍋。身が引き締まったイノシシの肉はクセがなく、絶品です！冠荘や酔虎夢などでいただくことができます。

ふしぎ



石仏がずら〜り

道沿いを歩いていると、ずらりと並ぶ石仏群を発見！お参りすると、お遍路巡礼と同じご利益があるとも言われています。

おどろき



干す？ 吊るす？ 漬ける？

寒さが厳しい池田町では、夏や秋にとれた野菜を保存するため、干したり吊るしたり漬物にすることも。昔から伝わる生活の知恵です。

インスタグラムに上げてみよう！ @ #池田のきほん



へ歩いてみようへ

いけた あせみちさんぽ

まちの9割が木に囲まれている池田町では、大通りから少し離れると、ちょっとした裏道や小径がたくさんあります。ゆっくりのんびり歩いてみると、秘密にしたいくなるほど素敵な場所に出会えるかもしれません。

SPOT 1

10年後は桜の名所になるかも!?

「池田町役場」から車で5分ほどの場所にある川沿いの歩道は、地元の人が植樹した桜が道沿いに続きます。今はまだ小さな木ですが、10年後には池田町の桜の名所になるかもしれません。



SPOT 2

水路沿いに感じる暮らしのにおい

水は農業だけでなく、暮らしにも欠かせません。大通りから一本奥に入ると、このように用水路が家のそばを通っています。ごみ一つ落ちていない水路はキラキラ透き通り、みんな大切に使っている様子がわかります。



SPOT 4

空と森と田んぼの大パノラマ

町内でも、特に見晴らしの良い一本道。見渡す限り田んぼが広がり、景色を独り占めしたような気分が味わえます。夏場は緑色、秋の収穫の頃は金色、冬は白銀の世界に移り変わる田んぼの魅力を存分に感じてください。



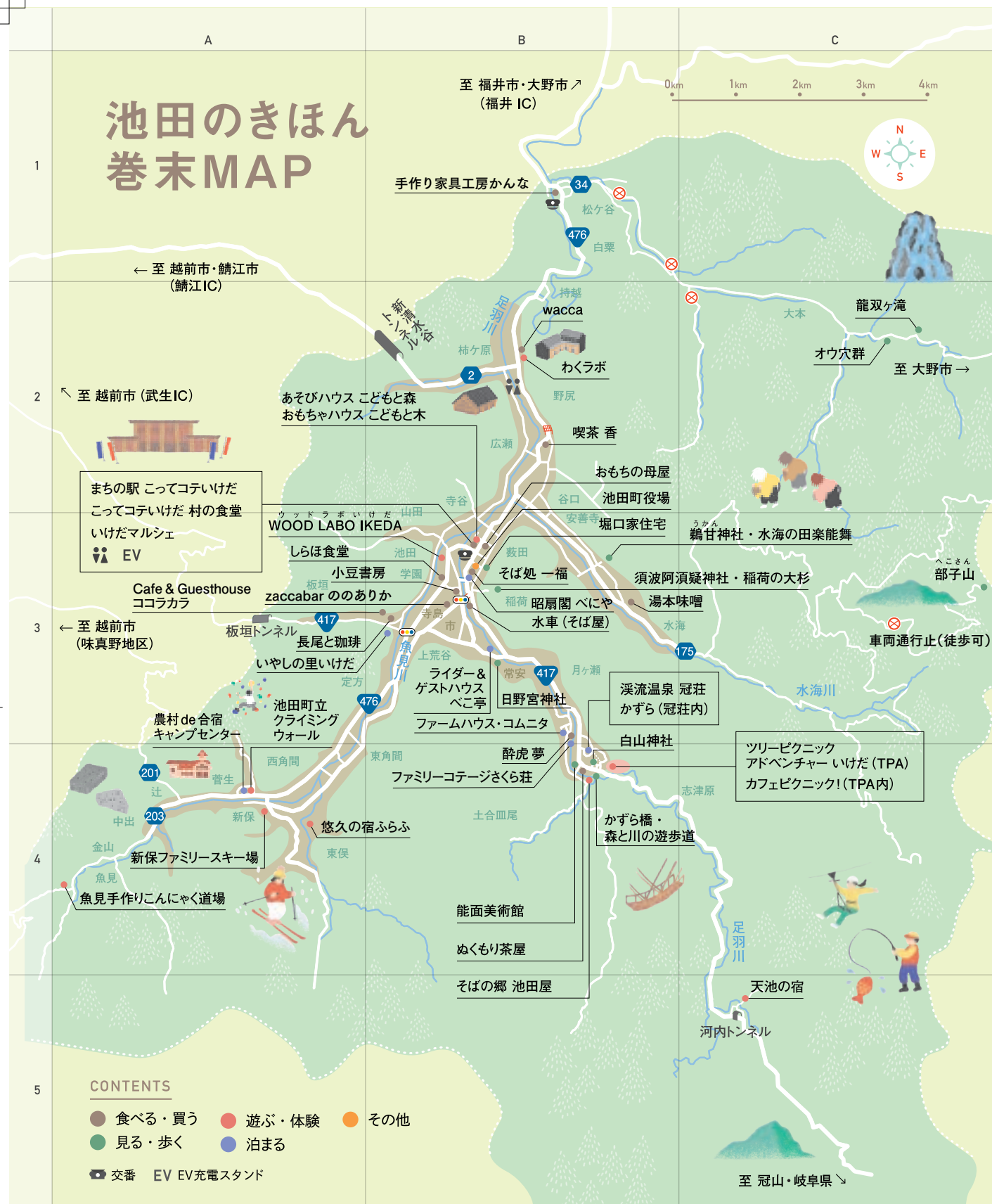
SPOT 3

自由に水辺を楽しんで

足羽川や魚見川、水海川、部子川など、4つの川が流れている池田町では、身近に川があるためさまざまな楽しみ方ができます。溪流釣りや川遊びはもちろんですが、水辺で読書やヨガも気持ち良さそうです。



池田のきほん 巻末MAP



CONTENTS

- 食べる・買う ● 遊ぶ・体験 ● その他
- 見る・歩く ● 泊まる

🚗 交番 EV EV充電スタンド

もしもの時は…

🏥 池田町診療所 (ほっとプラザ内) 0778-44-6021

🚒 池田駐在所 0778-44-6029 / 松ヶ谷駐在所 0778-44-6821

🚒 南越消防組合 池田分署 0778-44-8119

📞 池田町役場 0778-44-6000(代)

いけだの 1年

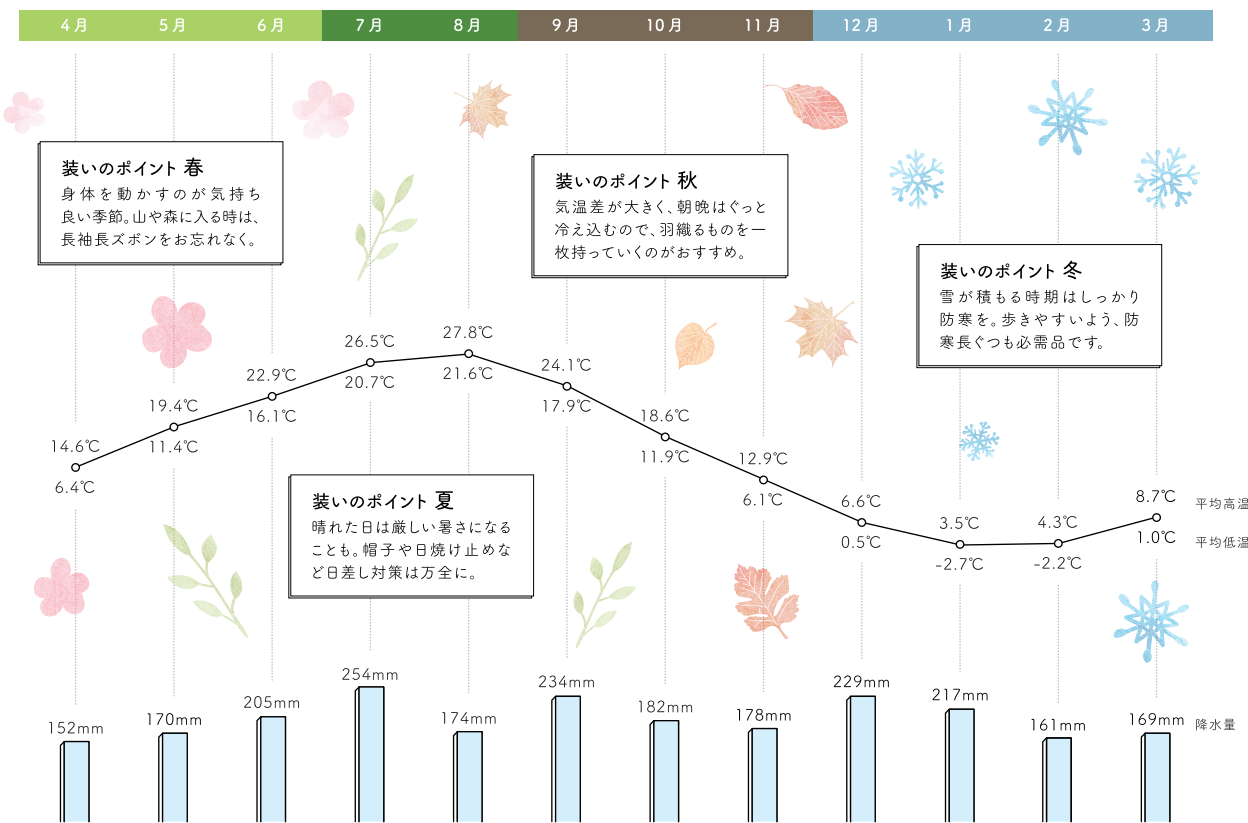
年間を通してさまざまな催しが行われている池田町。
地元の人だけではなく、町外の人たちも参加できるイベントがたくさんあります。
このまちをもっと深く知ることができるきっかけになるかもしれません。

池田町にはこんなイベントがあります

夏 池田大祭 秋 ウッドスポーツ大会 秋 いけだ食の文化祭 冬 全国能面公募展



※年により時期や内容が変更することがあります。



参考出典：CLIMATE-DATA.ORG 池田町の平均気温図